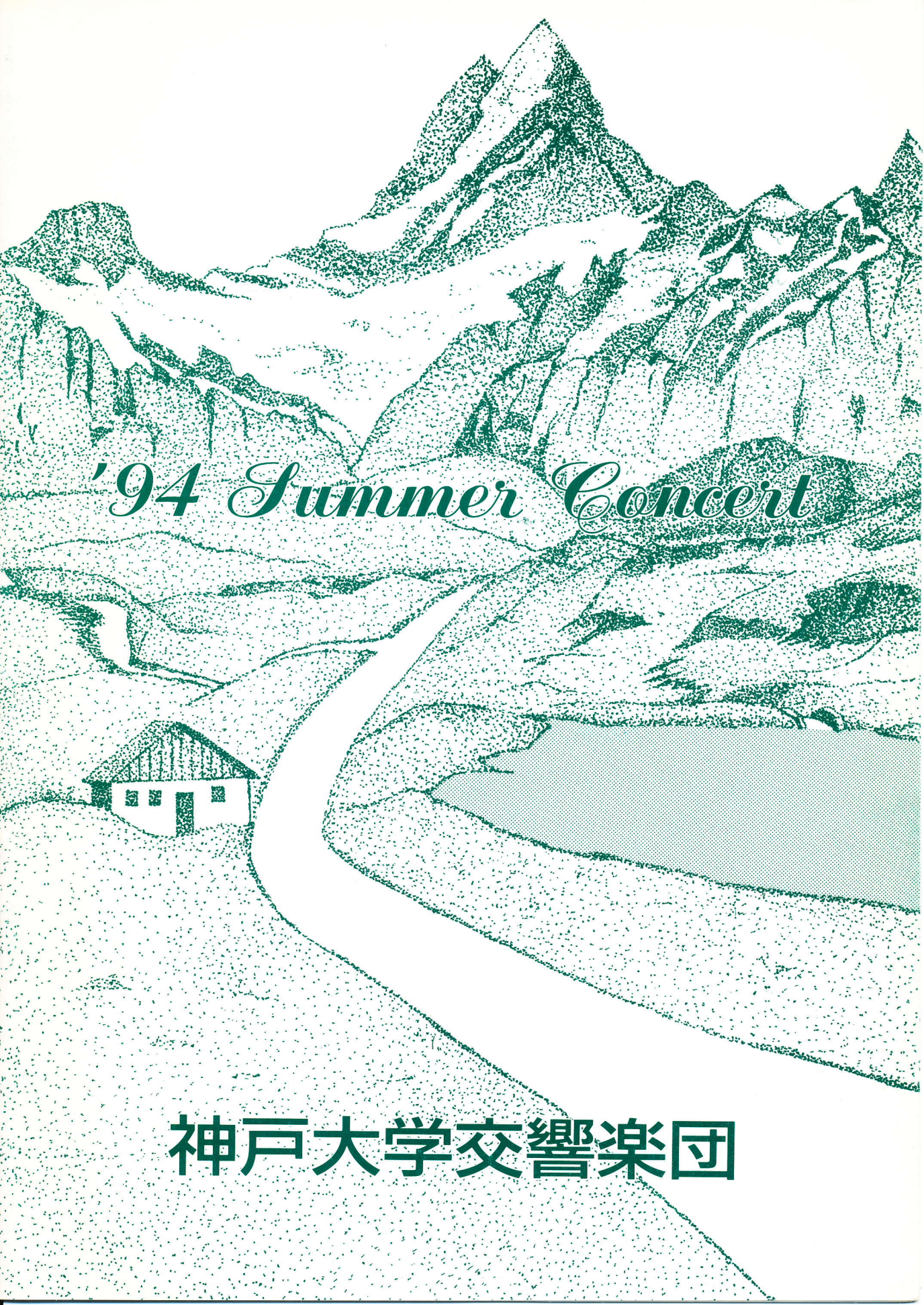

'94 Summer Concert
神戸大学交響楽団

神戸大学交響楽団　'94 サマーコンサート

PROGRAM

ハンガリー狂詩曲第2番
Ungarische Rhapsodie Nr.2

リスト（ミュラー＝ベルクハウス編）
Franz Liszt (bearb. Karl Muller-Berghaus)

指揮　森　康一
コンサート・マスター　中島尚人

交響詩「ドン・ファン」作品20
"Don Juan" Tondichtung nach Nicolaus Lenau op.20

R. シュトラウス
Richard Strauss

指揮　松尾葉子
コンサート・ミストレス　大島正美

交響曲第6番 ロ短調 作品74「悲愴」
Sinfonie Nr.6 h-moll op.74 "Pathétique"

チャイコフスキー
Peter Ilyich Tchaikovsky

指揮　松尾葉子
コンサート・ミストレス　大島正美

I　Adagio-Allegro non troppo
II　Allegro con grazia
III　Allegro molto vivace
IV　Finale: Adagio lamentoso

日時　1994年7月9日(土)7:00開演
場所　神戸市民文化振興財団　神戸文化ホール大ホール
後援　兵庫県・神戸市民文化振興財団・兵庫県オーケストラ協議会・神戸新聞社

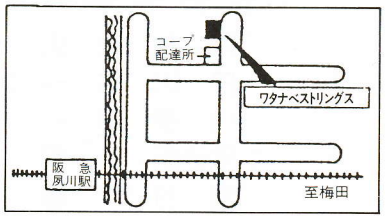
SINCE 1958　WATANABE STRINGS

●弦楽器輸入販売・製作・修理
●バイオリン・チェロ教室（楽器レンタル可）

ワタナベストリングス

■夙川店　西宮市大井出町7－23　☎(0798)70-2006
■京都店　京都市中京区高倉夷川上ル　☎(075)211-0116

VIOLIN-VIOLA・CELLO-BASS
BOW AND ACCESSORIES



阪急夙川駅下車　北東へ4分
営業時間　AM10:00～PM6:00
定休日　土曜・日曜・祝日/P駐車場有

プロフィール

指揮者 松尾葉子

1982年フランスのブザンソン指揮者コンクールで、女性としては史上初めて、また日本人としては小澤征爾に次いで二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集めた松尾葉子は、帰国後の1984年だけでも女性だけのオーケストラ「レディース・オーケストラ・ジャパン」(5～6月)、二期会公演オペレッタ「メリー・ウィドー」(7月)、オペレッタの名花メラニー・ホリディとの共演(9月)など話題の演奏会をはじめ、日本フィル、京都市交響楽団、新星日本交響楽団、名古屋フィル、群馬交響楽団、新日本フィル、東京交響楽団、大阪フィルなどを指揮、実力と人気を兼ね備えた指揮者として着々と地盤を固めている。

名古屋生まれ。1971年お茶の水女子大学教育学部音楽科に入学。1975年同大学を卒業後ただちに東京芸大指揮科に入学、渡邊暁雄、小林研一郎両氏に師事した。1979年東京芸大大学院に進み、一年間群馬交響楽団で指揮の実習を行う。

1981年フランスに留学、パリのエコール・ノルマルでピエール・デルヴォー氏に師事。翌1982年にブザンソン指揮者コンクールで見事に優勝を飾り、大きな話題をさらった。

同年帰国し、名古屋フィルを指揮して生まれ故郷の名古屋にデビュー。1983年、ＮＨＫ「若い芽のコンサート」でＮＨＫ交響楽団を指揮、絶賛を博した。以後、東京交響楽団、新日本フィル、読売日本交響楽団、日本フィル、新星日本交響楽団などを日本の殆ど全てのメジャー・オーケストラと次々と指揮し、高い評価を得ている。
また、多くのオペラ、オペレッタを指揮し、高い評価を得ている。

これらの、女性指揮者の枠をこえての活躍に、各オーケストラの信頼も厚い。

また、海外での活躍も期待されている。1983年には、トゥールーズ室内管弦楽団など多くのオーケストラを指揮し、1985年11月にはパリ・シャンゼリゼ劇場でラムール管弦楽団を指揮した。1993年４月には、新交響楽団のヨーロッパ・ツアーに同行、ベルリン、ウィーンにて指揮し、好評を博した。

トレーナーの先生方

大井剛史（副指揮者）
日比浩一（関西フィルハーモニー管弦楽団・コンサートマスター）
内藤謙一（大阪センチュリー交響楽団・コントラバス奏者）
宇治原明（大阪フィルハーモニー・首席ファゴット奏者）
宮村聡（京都市交響楽団・首席トランペット奏者）

以上の先生方に御指導いただきました。この場をかりて御礼申し上げます。